

## 静岡赤十字病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

承認番号 研究課題名	NO 2012-6 「日本産科婦人科学会 婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究」
当院の実施責任者研究 及び職名	産婦人科 副部長 市川義一
他の研究機関および 各施設の研究責任者	新潟大学大学院医歯学総合研究科産科婦人科学 教授 榎本隆之
研究期間（西暦）	2010年1月～現在
研究の目的	<p>日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会では、同学会会員が所属する施設で婦人科腫瘍登録の趣旨に賛同する施設を登録加盟施設とし、臨床診断、切除標本や生検により病理診断された子宮頸癌、子宮体癌、卵巣卵管悪性腫瘍、卵巣卵管境界悪性腫瘍、腹膜癌、膣癌、外陰癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の臨床情報のオンライン登録による収集を行なっています。収集されたデータを用い1) わが国における婦人科癌の進行期、病理学分類、2) 診断・治療の実態、3) 治療成績（5年生存率）、4) 登録罹患数や治療指標などの年次推移、5) これらの研究成果を患者や社会が利用しやすい情報として提供する方法などについて解析・公表し、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的としています。</p> <p>また、登録情報を活用して国際比較研究を行い、わが国の婦人科癌及び婦人科癌医療の特徴と海外との共通点・相違点などを明らかにしていくことは、今後ますますその必要性・重要度を増していくものと考えられます。当院は平成22年より日本産科婦人科学会腫瘍委員会において、婦人科腫瘍登録施設に認定され、同年より婦人科腫瘍登録を開始しています。</p>

	<p>平成 23 年、本登録事業は文部科学省、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」に則って実施する必要があると判断され、日本産科婦人科学会臨床研究審査委員会に申請を行い、同年 12 月 17 日付で承認されております。また、当院での登録開始に際し、当院倫理委員会での承認を得て行われています。</p>
<p>研究の内容</p>	<p>日本産科婦人科学会、婦人科腫瘍登録施設で治療が行われた症例の年齢、病期、組織型、治療日時、治療内容を登録し、わが国における婦人科癌の進行期、病理学分類、診断・治療の実態を明らかにすることを目的としています。また、治療開始後 3 年、5 年における再発、生存/死亡に関する追跡調査が行われることで、わが国における治療成績（3 年/5 年生存率）、登録罹患数や治療指標などの年次推移などを明らかにすることができ、これらの研究成果を患者や社会が利用しやすい情報として解析・公表することで、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的としています。また、本登録情報を活用して国際比較研究を行い、わが国の婦人科癌及び婦人科癌医療の特徴と海外との共通点・相違点などを明らかにしていくことは、今後の婦人科腫瘍治療の発展に非常に大きな役割を果たすと考えています。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>登録されるデータは、登録の際に連結不可能匿名化され個人情報には該当しませんが、追跡調査への回答のため、登録各施設では「各データは連結可能匿名化」とし、対照表を院内にて厳重に保管・管理するとともに個人情報管理者を置いています。</p>
<p>問い合わせ先 (拒否等受付窓口)</p>	<p><b>【研究担当者】</b>      所属：静岡赤十字病院 産婦人科      氏名：市川 義一      住所：静岡県静岡市葵区追手町 8-2      電話：054-254-4311</p>